

第41回土砂災害防止「全国の集い」in富山を開催

【開催地】富山国際会議場（富山県富山市）
 【開催日時】令和5年6月1日（木）13:00～17:05 【主催】国土交通省、富山県
 【参加者】全国の行政機関、防災関係者、地域住民ら約800名が参加
 【趣旨】土砂災害専門家、行政職員、地域の住民が集い、それぞれの教訓や知見を共有し、今後の土砂災害防止に向けた取り組みの方向性を導き出す。



①開催式典

○挨拶



吉岡 幹夫
国土交通省技監



新田 八朗
富山県知事



美濃部 雄人
富山市副市長

○開会式典の様子



○土砂災害防止功労者表彰式



前上市町長（前富山県治水砂防協会会長）
伊東 尚志 様ほか6個人、3団体が表彰された

②基調講演



『気候変動による豪雨災害への影響』
 （京都大学防災研究所 所長 中北英一）
 ・豪雨や水災害に関して、どのような将来変化が予測されているのか、そしてどのような気候変動適応があり得るのか、事例紹介を交えながら解説されました。

③パネルディスカッション

『治水分県・富山で考える土砂災害対策～立山の砂防120年とこれから～』をテーマに、立山の砂防120年及び世界遺産登録に向けた取り組みや気象激甚化を踏まえた今後の地域活性化と防災教育など活発な意見交換が行われました。

- コーディネーター 松本 浩司（NHK解説主幹）
- パネリスト
 - 小山内信智（政策研究大学院大学教授）
 - 松島 吉信（富山県文化財アドバイザー）
 - 尾畑 納子（立山砂防女性サロンの会会長）
 - 林 真一郎（富山県土木部参事・砂防課長）
- コメンテーター 三上 幸三（砂防部長）

